

活動記録簿

会派・議員名

未来創生会 黒田 実

年 月 日	令和6年11月～			
目的・内容・結果等	市政を市民の皆さまにお伝えするために、市政報告書を作成し、市内に配布。			
活動に要した経費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
				円
				円
				円
				円
				円
	小 計			円
	経費内容	金 額	内 訳	
	報告書作成	195800円	28000枚 消費税	
	配布	165000円	25000枚 消費税	
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
小 計			360,800円	
合 計			360800円	
備 考				

領 収 証

栗田 実 様

No.

金額

金額

内 訳

現金

小切手

手 形

但 43,800円 振込 振込

1986年12月17日 上記正に領収いたしました

株式会社 リ ヤ シ

代表取締役 柳 野 智

〒576-0051 大阪府交野市倉治8-21E2

TEL 080-4985-544-2



消費税額等 (%)

消費税額等 (%)

収入印紙

登録番号

登録番号 T5120001260956

GR266324

全力で 交野を 一歩前へ

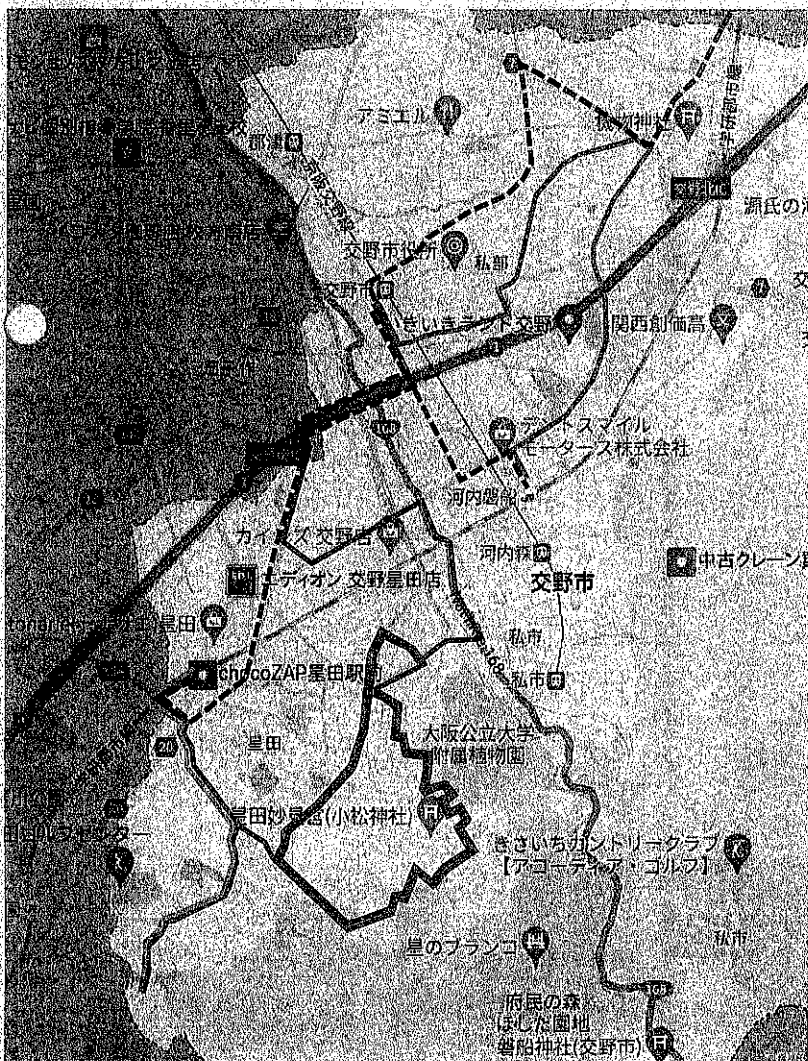
市会議員

黒田 幸夫 氏

NEXT もう一度皆さまとともに CHALLENGE

京阪バス路線廃止 代替バスを市で運行 年間予算約2億2千700万円

来年の春に、京阪バス路線の大部分が廃止となります。廃止される路線については市がバスを運行するとしていますが、その予算は年間約2億2千700万円です。利用者の減少や高齢化による運転士不足など、バス事業の経営環境は厳しい時代となり、路線バスの廃止は全国的な課題となっています。これまでの取組みを議会で質問したところ、路線維持支援の継続にむけた京阪バスとの協議はしていないとの答弁でした。億を超える多額の費用を負担しながら、将来にわたって地域の公共交通を維持できるのか、市として大きな課題に直面しています。

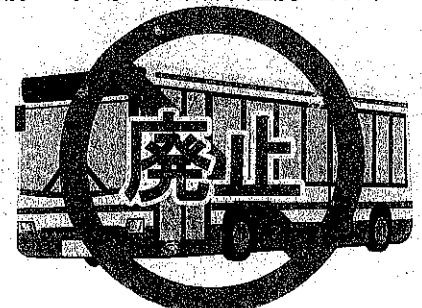


議会資料より

	廃止路線
----	存続路線

廃止される停留所

南星台 南星台1丁目 南星台4丁目
 妙見東1丁目 妙見東2丁目 妙見東3丁目
 妙見坂5丁目 妙見坂7丁目 私市3丁目
 私市4丁目 藤が尾団地 藤が尾2丁目
 妙見口 東原 星田7丁目 星田9丁目
 星の森 高岡 南旭町(交差点東側北行、南行)
 星田山手 ふれあいプラザ 南公園
 コモンシティ星田 京阪交野タウン
 交野高校前 いきいきランド交野前
 青山3丁目 交野警察署前 大仏町
 交野農協前 市場 住吉神社前 畑中 西ノ口



これまでの経緯 この3年間は
路線維持支援として年間2千10万円の補助

市内に6つの駅 多くの地域は
駅から1km圏内

私が市長在任中、通勤・通学、買い物、通院など地域の公共交通は各世代の暮らしに欠かせないものとして、路線バスの維持に取り組みました。

・令和2年5月 路線バスの維持と外出支援策の両立をはかるため、ゆうゆうバスを見直し、バス・電車やタクシー代の補助へと移行。

ゆうゆうバスの見直しについては様々な意見がありましたが、無料のゆうゆうバス運行を続けることで、路線バス撤退の可能性が大いにありました。

また、ゆうゆうバスの利用者は推計で500～700人と限定的でしたが、バス・電車・タクシー代の補助への移行で住む場所にかかわらず全市的に利用可能となりました。

・令和4年4月～ 地域公共交通の維持支援として京阪バスへ年間2千10万円の補助を開始。(3年間)

《令和4年9月市長交代》

・路線維持の支援継続にむけた協議はなし

・令和6年8月5日 京阪バスより「路線廃止の予定」についての通知

・令和6年8月26日「路線廃止決定」の通知

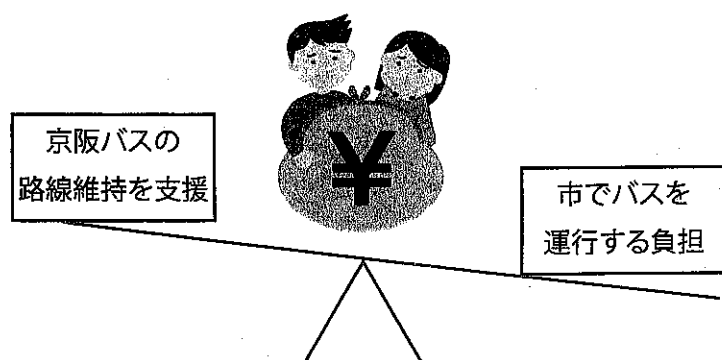
代替バスの運行費用2億2千700万円は
あくまで現状維持の予算

2億2千700万円は、これまでの運行を維持する費用で、便数が増えることはありません。増やせばさらに経費がかかります。

また、市内の廃止路線を市で運行するために運転士や車両をいちから調達しなければならず、多くの運転士やバスを抱え広いエリアでバス事業を展開している京阪バスと比べて、コストは明らかに高くなります。

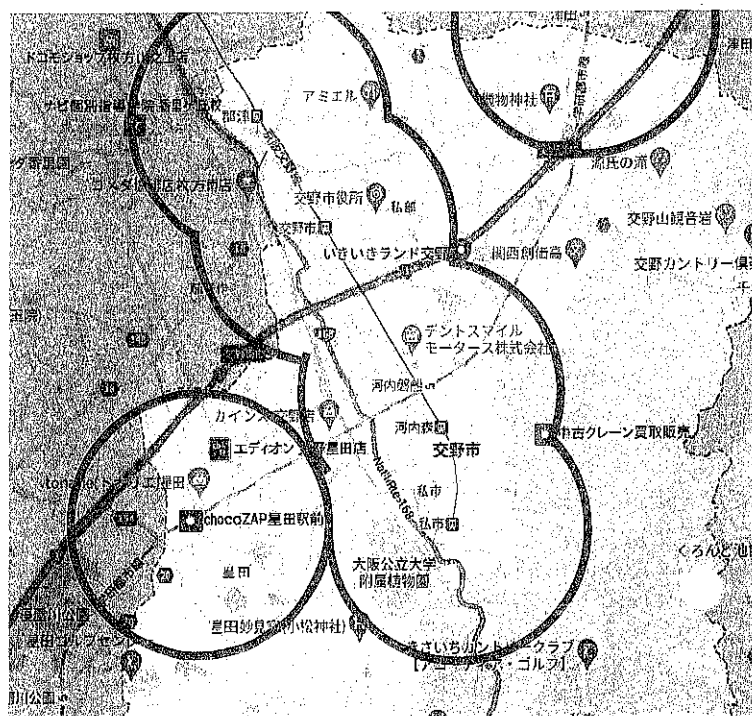
2億2千700万円の内訳

運転士の人件費や運行管理費	2億700万円
バス車両のリース	2千万円



住む場所によって、交通事情は様々です。駅やバス停から遠く離れている地域を、「交通空白地」「交通不便地域」と呼んでいますが、交野の場合、駅から1km、バス停から300m以上離れているエリアとしています。交野は市内に鉄道の駅が6つあり、多くの地域は駅から1km圏内のエリアとなります。

但し、駅から遠い交野南部の山手エリア(妙見東、妙見坂、南星台、星田山手、星田西)などにお住まいの方々には、今回のバス路線廃止は大きく影響することが予想されます。交通の不便については、駅やバス停からの距離だけでなく、坂道などの地形や高齢化の進捗、駅だけでなくスーパーや病院への移動など、様々な視点も必要ですが、今後の公共交通のあり方については、普段バスを利用しないエリアも含め広く市民の皆さまと考えていく必要があります。



実線で囲われているところが駅から約1km圏内の目安
※直線距離のエリアであり山地を挟む地域なども含む

- ☑公共交通の維持について、交野で長年の実績がある京阪バスと密に協議をするべきであった。
- ☑緊急予算とはいえ、廃止路線の代替バス予算は多額であり、財政的に将来にわたって運行できるのかは大きな疑問。
- ☑バス利用をしていない市民の方々の理解も重要。
- ☑民間のチカラや知恵を活用し、新たな地域公共交通の構築が必要。



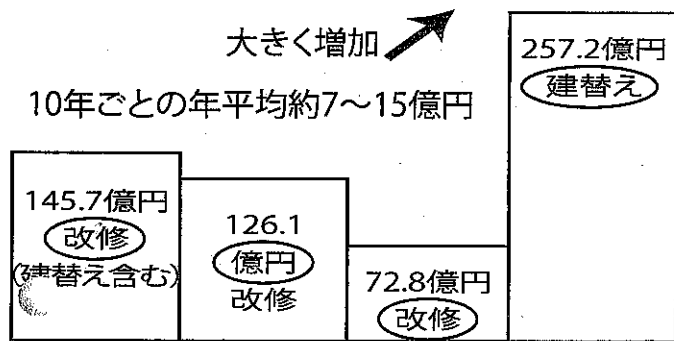
学校の老朽化対策 課題の先送りで将来に大きな負担がいつきにのしかかる

市の公共施設(建物)のうち、多くを占めるのが学校です。旧交野小学校、旧長宝寺小学校、第1中学校は、来年春に交野みらい学園として新しい校舎となります。市は、残りの11校(小学校8校、中学校3校)について、今後20～30年間は改修により維持するとしていますが、結果として建替えは全て先送りとなります。

将来世代に多額の建替え費用

改修や建替えの費用試算(40年間)
(交野市学校施設等管理計画より)

年平均
約26億円



～R15 R16～R25 R26～R35 R36～R45

※R15年までの費用には施設一体型の新しい学校整備の費用を含む(約85億円)

11校を全て改修により維持した場合、この30年間は10年ごとで年平均約7～15億円の負担となりますが、30年先では約26億円に大きく増えます。今後、少子化により現役世代が確実に減少していきます。建替えと改修を計画的に進め、負担の水準を一定にしていかなければ、将来に大きな負担のしわ寄せがいくことになります。

古い校舎はこの20年で
建替えの時期を迎える

昭和40年代に建てられた星田小学校、郡津小学校、岩船小学校、第2中学校などは既に築50年以上が経過し、この20年で建替えの時期となります。(星田小学校には昭和30年代建設の校舎あり)改修は建替えより費用が少なくすみます。但し、近い将来建替えの時期を迎える学校については、改修費用を建替えにまわすことで、中長期的には費用を抑えられます。また、改修よりも建替えによって学校環境は大きく向上します。

《参考》建替え・改修の費用比較(概算)

星田小学校の場合(建物総面積 4916㎡)

建替え 約27億8千万円

改修(長寿命化) 約12億3千万円

※単価 建替え56.5万円/㎡ 改修25万円/㎡

※それぞれの単価に建物総面積をかけた額

現役世代・子ども 今後の推計

大きな負担が先送りになる一方で、社会を支える現役世代は着実に減少します。また、学校に通う子どもも減少していきます。

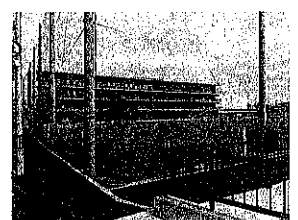
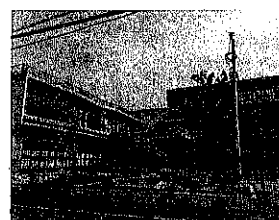
	生産年齢人口 (15～64歳)	年少人口 (0～14歳)
H12(2000)	54328	12497
R2(2020)	43621	9641
R22(2040)	30191	6314
R32(2050)	24584	5391

※H12・R2年は実数。R22・R32年は推計。
交野市人口ビジョン

交野みらい学園建設費用約85億円のうち
市の負担は約34億8千万円

交野みらい学園は、2つの小学校と1つの中学校の3校一体型で整備しており、費用は約85億円です。仮に3校を別々に建替えた場合、建替え単価と建物総面積の簡単な試算では、約112億円となります。

集約化による費用の圧縮、国の補助金や財政措置により実際の市の負担は約34億8千万円となりました。



建設中の交野みらい学園

学校施設の機能は飛躍的に向上し、歩道の設置など周辺的环境も大きく改善されます。

☐改修のみによる維持で負担を抑えても、将来に大きな負担のしわ寄せがいくことになる。



☐少子化に歯止めはかからず、今後も児童・生徒数は減少。学校の集約化(統合)は避けて通れない課題。

☐建替えにより学校環境は大きく向上。将来にわたってより良い学校教育を目指した計画が必要。

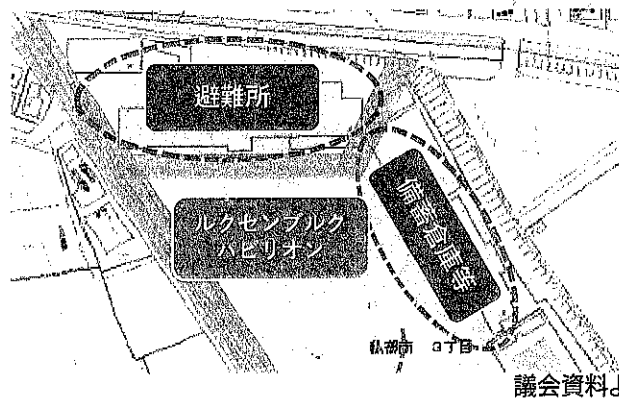
第1中学校跡地 大阪・関西万博のルクセンブルグパビリオンを移設!?

跡地活用 中身については不明

令和7年春の交野みらい学園開校にともない、第1中学校は廃校となります。

市は、校舎や体育館を解体し、避難所や防災倉庫を整備するとしています。第1中学校は災害時の避難所に指定されていますので、地域防災としての活用は理解できますが、施設の規模や内容、整備費用などは示されていません。また、グランドにおいて大阪・関西万博のルクセンブルグパビリオンを再利用した施設を建てるとしています。移設や建築にかかる費用、施設の内容などについても全く示されていません。

跡地は、市民の大切な財産です。広く市民の声を聞き、将来にわたってより有効に活用しなければなりません。が、跡地活用の中身について、具体的な説明がないのが現状です。



議会資料より

☐地域の防災施設を整備することは重要であるが施設の規模・内容や整備の概算費用などは全く示されていない。

☐ルクセンブルグパビリオン再利用について、移設費用や施設の内容なども全く示されていない。



星の里いわふね駐車場 増設に1億3千万円の費用!?

不明な点が多い増設計画

星の里いわふねの駐車場不足、行楽シーズンの星のブランコ付近の渋滞対策として、市は駐車場を増設するとしています。

現状の駐車台数は129台ですが(第1駐車場31台、第2駐車場61台、第3駐車場37台)、私市小学校敷地内の未利用地に130~150台分のスペースを整備する計画です。

※増設により借地である第3駐車場は返還(年間220万円)

確かに、駐車台数は220~240に増えますが、問題は以下の点です。

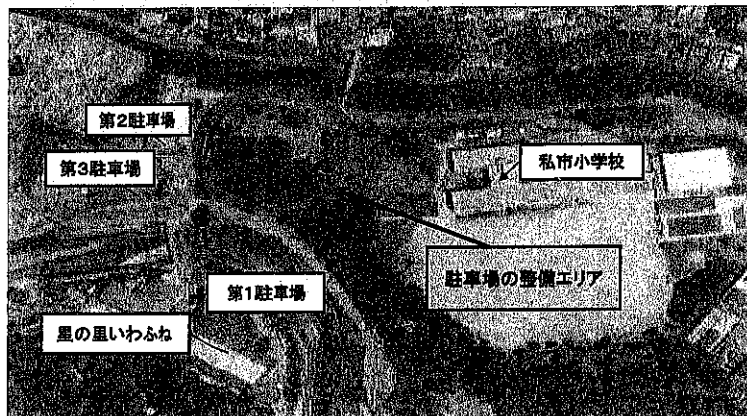
○費用について(約1億3千万円)

設計費2千600万円。整備費は1億円としているが、明確な積算根拠はなく、あいまいな説明。

○維持管理について

管理コストなど将来負担の試算はしていない。

多額の投資にもかかわらず、重要な事項が不明のまま9月の議会に提案されました設計費の予算に私は反対しました。



議会資料より

☐整備の概算費用1億円については、曖昧な説明他にも課題が山積する中、億を超える駐車場整備の必要性について大きな疑問。

☐多額の投資にもかかわらず、管理運営のコストなど、将来負担の試算は示されていない。

☐そもそも星のブランコは大阪府の施設であり星の里いわふねの駐車場問題とはべつもの。



プロフィール

自己紹介

出身:奈良市

誕生日:1969年7月13日

血液型:AB型

趣味:野球・ソフドボール・スキー

好きな映画:フォレストガンプ、千と千尋の神隠し

好きな飲み物:緑茶、コーヒー

尊敬する人物:父、土杉肥山

好きな言葉:「笑門来福」

好きな観光地:海より山派(温泉があれば最高!)

経歴

1969年7月13日奈良市生まれ

ヴァイオール学園奈良高校卒業、京都大学文学部中退

国会議員・府議会議員の秘書として政治の現場で研鑽を積む。

2003年 交野市議会議員初当選(以降連続3期当選)

2008年 交野市議会副議長

2012年 第42代交野市議会議員

2014年~2022年 交野市長

2023年 交野市議会議員

詳しくはこちらのQRコードで簡単アクセス



note

活動記録簿

会派・議員名

未来創生会 黒田 実

年 月 日	令和7年3月～			
目的・内容・結果等	市政を市民の皆さまにお伝えするために、市政報告書を作成し、市内に配布。			
活動に要した経費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
				円
				円
				円
				円
				円
	小 計			円
	経費内容	金 額	内 訳	
	報告書作成	195800円	28000枚 消費税	
	配布	165000円	25000枚 消費税	
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
小 計			360,800円	
合 計			360800円	
備 考				

領収証

黒田 実 様

No.

金額	41,226.00	円
----	-----------	---

但 41,226 円 作成、和274,747 円 42

内 訳
現金
小切手
手形

R7 年 3 月 29 日 上記正に領収いたしました
株式会社 リヤ

代表取締役 柳 野 智
〒576-0051 大阪府交野市倉治8-21-2
TEL 080-4985-5442

200 円
200 円
200 円

登録番号 登録番号 T5120001260956

BR266324

全力で 交野を 一歩前へ

市議会議員

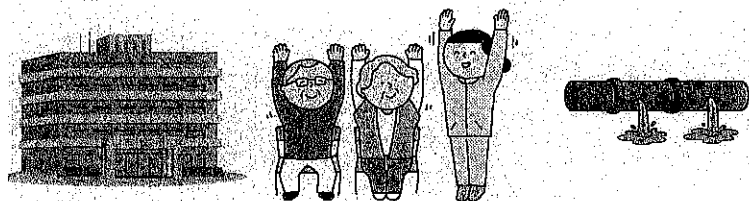
黒田実 くみのたる

NEXT もう一度皆さまとともに CHALLENGE

市の基金 大半を債券運用で含み損 (運用額 74 億 5 千万円)

将来に備え 基金約 97 億円

高齢化が進み、医療や介護の費用はこれからも膨らんでいきます。市役所や学校、スポーツ・文化施設などの公共施設や道路・上下水道のインフラは老朽化が進み、建替えや維持補修には多額の財源が必要となります。今後の福祉や公共事業、いつ起こるかわからない災害の対応などに備えた貯金として、市は基金を積み立てています。令和5年度末で基金総額は約97億円です。基金は市民のための大切なお金です。法律では、都道府県・市町村など地方公共団体の現金及び有価証券は、「確実かつ効率的に運用しなければならない」とされています。



債券とは

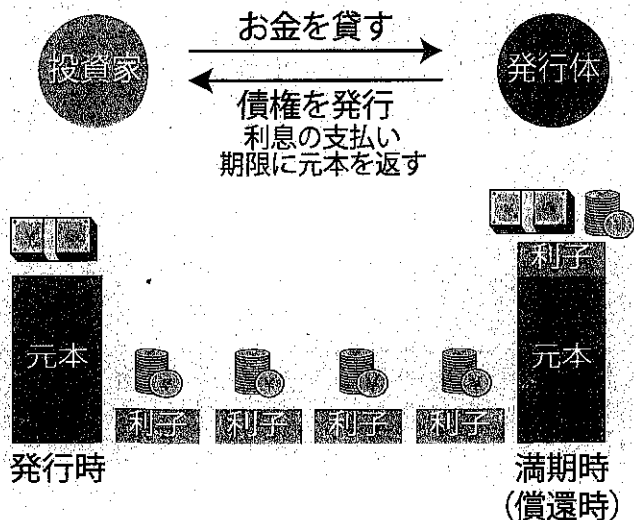
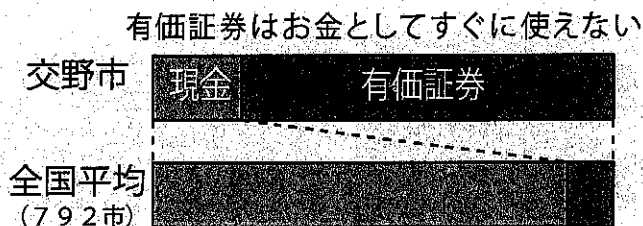
債券は、国や地方公共団体、企業などが、資金を投資家などから借り入れるために発行する有価証券の一種です。債券には満期が定められており、満期となる償還日には、額面金額が投資家に払い戻されます。投資家などの利用者は、国や企業などの発行体に対してお金を貸す代わりに、満期までの間、利子をもらうというしくみです。

※債券を発行して資金を借り入れる者を「発行体」と言います。国が発行体となっている債券を「国債」、地方自治体が発行体となっている債券を「地方債」、企業が発行体となっている債券を「社債」と呼びます。

有価証券の保有割合
全国平均 1 割台 交野市は 8 割台

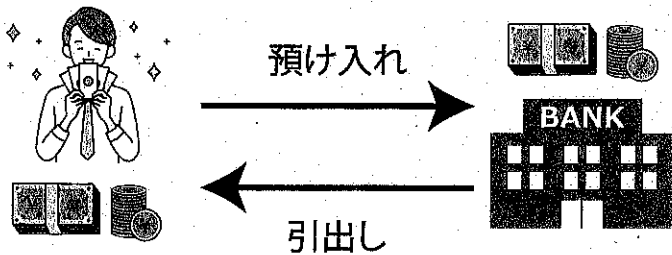
総務省の統計をもとにした新聞社の報道によると、主要な基金のうち有価証券で保有している割合は、全国792市の平均で1割台のところ、交野市は8割台。基金を銀行預金で安全に管理しつつ、一部を債券運用することで預金よりも高い利子を受け取ることができます。但し、債券はお金としてすぐに使えません。交野市は、全国的にみて突出して債券で保有している割合が高く、機動的に使える手元の資金は大丈夫なのか、不安な状況です。

※報道の割合は、主要基金をもとにしたもの。



債券運用にはリスクがある

銀行預金の場合は、預けたお金が減るということは考えにくいことです。また、引き出せばすぐにお金を手元にすることができます。



- ・預金は減らない
- ・引出せば即お金が手元に

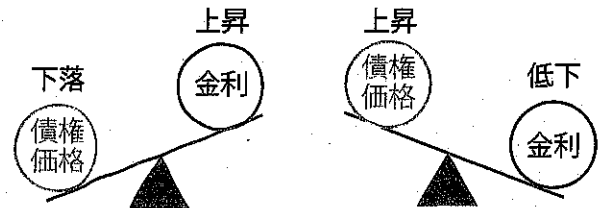
一方、債券の金利は預金よりも高く、より多くの利子を受取ることができますが、次のようなリスクがあります。

信用リスク 債権は利息の支払いや償還の期日が決められていますが、この取り決めが守られないことで予定している利益がえられない場合があります。

途中換金リスク 発行体(国や企業など債券を発行する団体)の都合で、満期償還前に額面金額が返還されることにより、満期までの利子が受け取れなくなる場合があります。

これらは、発行体の事情によるものです。国や安定した企業の債券を選ぶことで、リスクを減らすことができます。

価格変動リスク 債券は国や企業への貸付けであり、満期にならなければお金は返還されません。それまでにお金が必要となれば、債券を売却することになりますが、世の中の金利が上昇すると市場での価格は下がります。(逆に、金利が低下すると価格は上がります)



流動性リスク 債券を売却しようとしても、買い手がつかない、あるいは、思い通りの価格にならない場合があります。

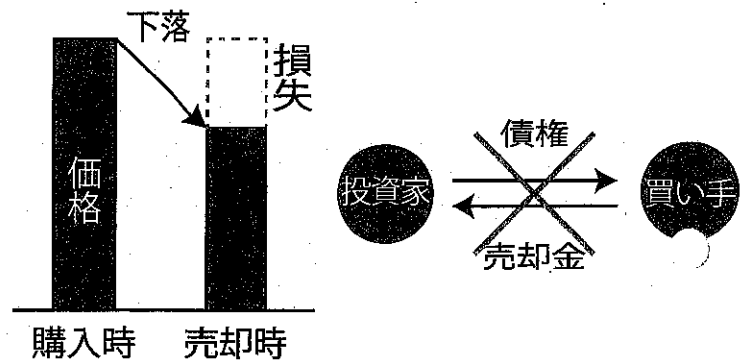
債券運用のデメリット

損失が発生する場合がある

現在は金利が上昇してきており、市場の価格は下がっています。売却すれば損失がでます。

必要な時に現金がない場合がある

債券は、満期まで返還されません。また、途中でお金にする場合、買い手がなければお金になりません。



債権の保有状況

- ◆令和5～6年(2023～2024年)の短期間で多額の債券を購入。
- ◆期間が10年を超える超長期の債券が56億5千万円。

※発行されたのは2020年ですが、市が購入したのは2023年

2025年3月4日

銘柄(発行体)	額面金額	発行年月日	期間	利率(%)	受取利子(年額)
第39回東京電力パワーグリッド(株)※	7億円	2020年7月16日	10	1.08	756万円
第64回東京電力パワーグリッド(株)	11億円	2023年4月19日	10	1.55	1705万円
第67回東京電力パワーグリッド(株)	17億円	2023年7月13日	15	1.6	2720万円
第386回北海道電力(株)	1億円	2023年5月25日	20	1.55	155万円
第452回中国電力(株)	15億円	2023年7月13日	20	1.41	2115万円
第557回関西電力(株)	6億円	2023年7月20日	20	1.45	870万円
第519回九州電力(株)	8億円	2023年7月21日	20	1.43	1144万円
第186回国債	1億円	2023年10月18日	20	1.5	150万円
第558回東北電力(株)	2億円	2023年5月25日	22	1.6	320万円
第449回中国電力(株)	2億円	2023年6月13日	30	1.81	362万円
第82回国債	4億5千万円	2024年4月5日	30	1.8	810万円

計 74億5千万円

超長期

計 1億1107万円

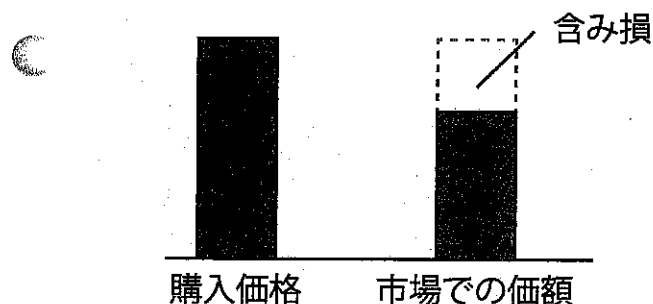
金利上昇ですでに含み損

購入時の価格よりも現在の市場での価格が下回ると損失が出ることになります。その差額が「含み損」です。債券保有リストのうち、以下の債券を昨年12月に公表された債券標準価格(※)で試算すると、含み損は合わせて約2億4千万円となります。(平均約14%下落)

銘柄	額面金額	評価価格	差額
第449回 中国電力(株) (期間30年)	2億円	約1億6千万円 (額面100円→約82.1円)	約4千万円
第452回 中国電力(株) (期間20年)	15億円	約13億 (額面100円→約86.5円)	約2億円
	17億円	約14億6千万円	約2億4千万円

※債券標準価格(JS Price)

日本経済新聞、日経金融工学研究所、野村證券、および野村総合研究所の4社による債券の評価価格



総額7億4千万円の含み損については、それぞれの評価や市場での価格をもとに算出しますが、総じて概ね10%の価格下落により7億円を超えるとの見方があます。

超長期の運用額56億5千万円 期間が長いほどリスクは高くなる

市は保有する債権のうち56億5千万円は15～30年の超長期運用であり、途中で資金が必要となれば売却してお金に換えることになります。問題は金利が上昇すると債券の市場での価値(価格)は下がるということです。満期には元本が返還されるとはいえ、20年30年と保有し続けなければならず、その間に何が起るかわかりません。

大規模災害などに備えるためにも 手元に資金は必要

市は基金の大半を運用にまわしており、現金として保有している基金は約32億円です。

一方、市の財政見通しでは、今後10年の間で約43億円の財源が不足するとしています。

将来の不足約43億円に対して、手元の現金は約32億円ということになります。

市は、この10年で18億円の債券が償還される(※)ことから対応可能であるとしています。

果たしてそうでしょうか。

今後、災害はいつ起こるのか、また、どの程度の規模かわかりません。

基金は将来必要となる公共事業などへの蓄えだけでなく、災害から市民の命・財産を守るための備えでもあります。

※18億円の内訳は、保有リストのうち

第39回東京/パワーグリッド(株) 7億円

第64回東京/パワーグリッド(株) 11億円

南海トラフ巨大地震の被害想定 建物の全壊・半壊 約2900棟 (交野市地域防災計画の被害想定)

想定地震 南海トラフ巨大地震 (冬の夕刻)

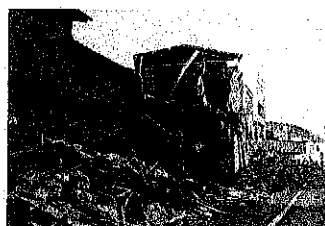
地震の規模 マグニチュード(M) 9.0～9.1

計測震度 5弱～6強

建物の被害 全壊351棟 半壊2582棟

死傷者数 死者 7人 負傷者211人

避難者数 1643人 (内避難所生活者数986人)



※写真はイメージです

Q この問題について、議会はどのように対応しているのですか？

A 運用を始めた令和5年当時、私は議員ではありませんでした。当時の議会について詳しくはわかりませんが、現在、この問題を取りあげている議員は私を含めわずかです。

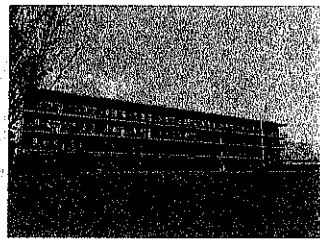
債券運用について、議会での議決は要しませんが、基金は市民の大切な貯金です。議会全体でチェック機能を果たしていかなければなりません。

Q 市のHPでは債券の保有リストや一般的リスクの説明しかありません。具体的な状況を公開するべきではないですか？

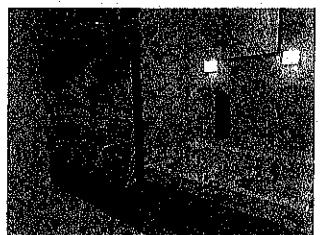
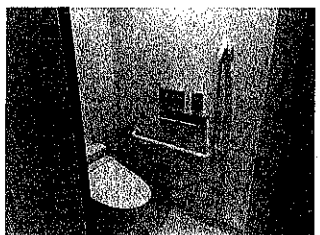
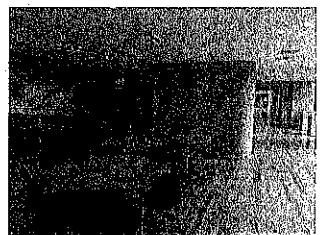
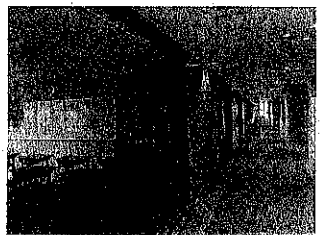
A 市は、満期まで債券を保有することを原則としているため市場での評価などを公開する考えはないとしています。しかし、債券運用にはリスクがあります。具体的な状況を公開し、メリット・デメリットを市民にわかりやすく説明するべきです。

令和の学校 交野みらい学園がスタート

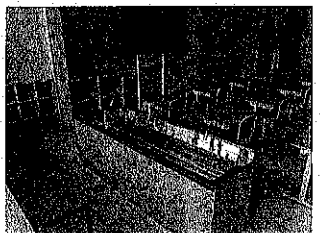
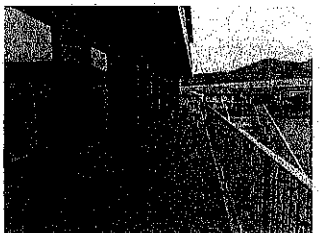
小学校2校と中学校1校の建替えによる新たな学校がこの4月からオープン。



広い廊下は、各教室の間仕切りを全開すれば授業などにも使えます。各フロアに分散して配置されているトイレの床はドライ方式、便器はウォッシュレット。



2階にある1・2年生の教室にはテラスからの出入口、靴箱、手洗い場を設置。エントランスホールを通ることなく教室に出入りできます。

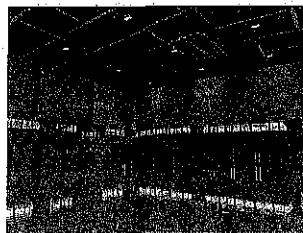


新たな学校づくりは未来への投資

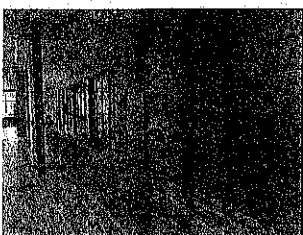
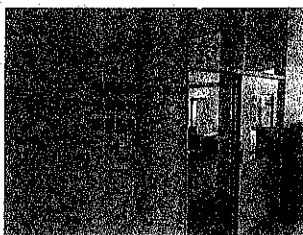
今後、全ての学校は建替えの時期を迎えます。他の学校について、市は財政を理由に今後20～30年改修で対応するとしています。確かに、改修は建替えよりも費用を抑えることができますが、築年数や老朽化の度合いによっては、建替えることで改修費用は要らなくなり、何よりも学校環境は飛躍的に向上します。

体育館メインアリーナは、一般的な学校体育館の約2倍の広さ。冷暖房完備のため、体育の授業だけでなく様々な行事にも快適に使用できます。

2階部分のテラス、3階部分の屋上には柵などを設置し安全を確保。休み時間などに子どもたちが過ごすスペースとなっています。



校舎内の放課後児童会や地域活動の部屋の出入口は別にあり、児童の安全や校舎全体のセキュリティなどにも配慮した設計。広々とした多目的ホールでは様々な行事や催しが行えます。



地域への内覧会に約1300人

これまで学校建設にむけて様々な声がありましたが、開校前の内覧会には2日間で約1300人が来校。生まれ変わった学校に、多くの方から驚きと喜びの声が聞かれたとのこと。新たな子どもたちの学び舎が、これから地域にとっての大きな魅力になります。

全ての学校を一斉に建替えることは、財政的に難しく順次進めていくこととなりますが、学校施設の維持という考え方だけではなく、未来への投資という視点も持ちながら、学校の老朽化対策を進めていくべきです。新たな学校は、

- ✓ 子どもたちへの投資!
- ✓ 若い世代を呼び込む地域の魅力・財産!

黒田実事務所

市政報告2025.03

交野市私部8-3-38
TEL: 072-895-7277
Mail: info@i-katano.com
https://i-katano.com/



詳しくはこちらのQRコードで簡単アクセス

